医療ビッグデータをもちいた在宅医療と終末期医療に関する研究

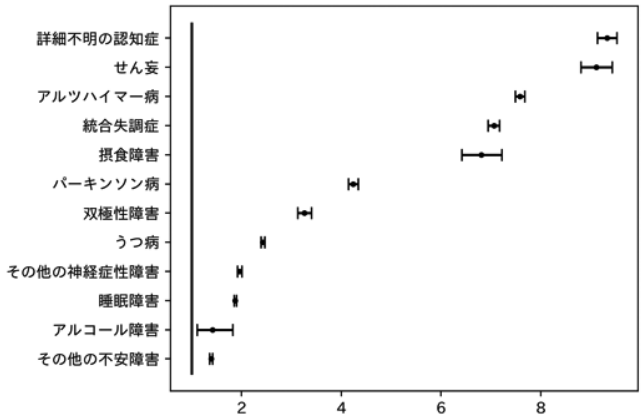
工学部 情報応用工学科
教授　石井　一夫

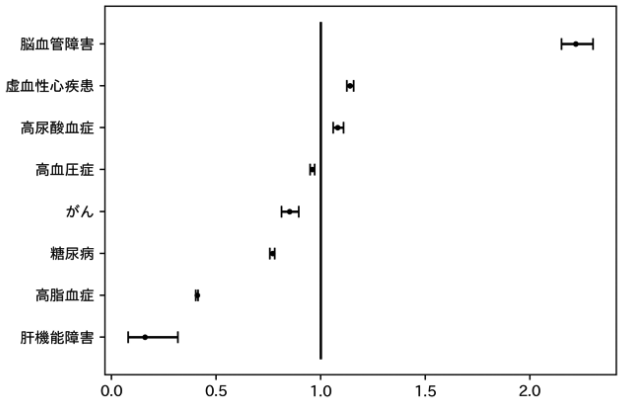
研究技術内容

【主なテーマ】
・在宅医療をうけた高齢者の生活習慣病と精神疾患の合併状況に関する研究
・在宅医療をうけた高齢者のポリファーマシーに関する研究
・終末期医療をうけた高齢者の生活習慣病と精神疾患の合併状況に関する研究

技術要点説明

在宅医療を受けた患者における精神疾患と生活習慣病の罹患状況を示したデータ
在宅医療を受けた患者は、認知症、せん妄、うつ病などの精神疾患をもつ患者が多く、
脳血管障害、虚血性心疾患など、致死的な疾患を罹患している患者が多いことが示された。





産業への活用方向

医療ビッグデータをもちいた在宅医療と終末期医療に関する研究

関係する大学・企業等

久留米大学、福岡歯科大学、諏訪薬剤師会、長野県薬剤師会、厚生労働省

研究室概要

研究分野	臨床疫学、臨床薬理学、薬剤経済学
主研究テーマ	医療ビッグデータをもちいた生活習慣病の重症化予防の研究
主要キーワード	多死社会、終末期医療と看取り介護、人生 100 年時代
研究室 HP	https://sites.google.com/view/kazuoishii

特記事項

①科研費基盤（C）22K10587（2022 – 2025）
②技術研究